

そ 創意と工夫で

う 生み出す

さ 支え合う協働のまちづくり



### 協働とは？

市民、団体、企業、行政がまちづくりに関する共通の目標を持ち、その課題に向かって個々の持っている能力を最大限に活用しお互いをパートナーとして手を取り合い、様々な立場の人々がお互いを尊重し協力して地域の課題解決に向けて

市（行政）単独では解決できなかったり、市民だけでは解決できない時、問題意識を共有し豊かで住み良い地域社会をつくるために課題解決に向けて互いに連携して取り組むことです。

## 協働がなぜ必要なの？

社会の多様化に伴って、市（行政）だけでは地域の課題に対応することが難しくなっています。

住みやすいまちづくりを実現するために従来から、まちづくりを担ってきた町内会、各種団体、事業者そして市民など

地域で生活する、すべての人々と行政が今まで以上に連携を深めながら、まちづくりに取り組んでいくことが求められています。

これからは、新たな市民参画のまちづくりスタイルを創り出し、それぞれが対等なパートナーとして協働に取り組むことが求められています。

協働で取り組むことにより、市民、団体、企業、行政の一体感が生まれ、住み

よい、暮らしよいまちづくりの実現に向けて互いに力を合わせる事が重要になります。



協働グループ紹介  
No.1

## 4つのグループが 協働を始めています



### 健康で長寿をめざす市民の会

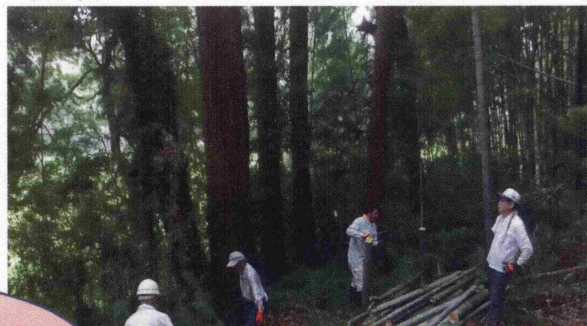
高齢者の健康寿命を延ばし、自立した生活が続けられるよう、広く市民に呼びかけ、ウォーキングを中心とした様々な活動の取り組みを行っています。

- トレーナーによる健康体操
- ウォーキング（公園トラック2周）
- 高笑いコンクール
- クイズ頭の体操
- 健康づくり体験発表



### 史跡飯高檀林跡を守る会

千葉県指定史跡飯高檀林跡を保護することを目的に昭和51年2月に設立され、会員によって史跡の保存活動に取り組んできた。境内周辺の急こう配の杉林に竹が広範囲に繁茂し、大小の杉の育成に影響をきたしているため、会員だけでなく飯高地区全域に協力を呼びかけ、地域を挙げて竹の伐採、檀林の環境保全の取り組みを行っています。



協働仲間  
募集中！

### 共興地区を守る会

共興地区を守る会は、東日本大震災の経験から組織された自主防災組織であり、以来、地域ぐるみで防災訓練等に取り組んでいる。津波避難タワーの完成と匝瑳市を会場として開催される第38回九都県市合同防災訓練への参加を契機として、これまでの活動から課題としてきた事態へ対応すべく「共興地区防災計画を策定するとともに、災害対策資機材の充実を図っています。



### 匝瑳市民協働まちづくりの会

匝瑳市の抱える様々な課題を「協働」の手法を活用し解決できるよう、市民へ協働のまちづくりの参加呼びかけや、理解を深めてもらう広報活動を行う。また、市の市民活動サポートセンターの支援、協力をしセンター活動の充実に貢献しながら学習会、先進地の視察、更なる知識の向上に努めています。

富里市サポートセンターにて



### 市民活動サポートセンターからお知らせ

- ・平成29年4月、匝瑳市市民協働指針に基づき、市民活動サポートセンターが開設されました。市民活動団体、ボランティア団体、NPO、区など「まちづくり」に関わるすべての人が利用できる場所です。市民の皆様のご利用をお待ちしております。
- ・「平成30年度市民提案型事業」を募集しております。  
この事業は、皆さんが持つ「知恵」と「力」を生かして地域の課題解決を図るもので、応募のあった優れた提案に対し、費用の一部を助成します。